



前期後半開始！

今年度の夏休みもコロナ禍ということで、感染症対策を講じながらの生活だったのではないのでしょうか。感染力の強いオミクロン株の影響もあり、全国的にも、また山口県内においても感染状況が思わしくありません。しっかり感染症対策をしていますが、いつ、だれが感染するか分からない状況でもあると思われます。このような中、前期後半開始の全校朝会にて、校長先生が子供たちに次のように話しました。

皆さん、お早うございます。夏休みが終わり、前期の後半が始まります。前期前半同様に、「かしこく、やさしく、たくましく」、そんな子供に育ってくださることを願っています。

さて、未だコロナの感染が拡大している中で、前期後半が始まりました。国も県も、そして医療に従事しておられる方々も一生懸命に対応しておられます。そんな姿に対する感謝の思いを込めた、あるメッセージを紹介します。

緊張感のある中で日々働いてくださっていることに感謝致します。医療従事者の皆さまのおかげで助けられている人が本当に多くいらっしゃいます。新型コロナウイルスに関連した偏見という悲しい問題も起こっていますが、「自分が人からしてほしいことを、人にしてあげなさい」という黄金律にあるような、相手の立場に立った思いやりのある世の中になることを願っています。どうか、皆さまもお身体を大事にしてください。

わたくしは、このメッセージにある2つの言葉に着目をしました。

一つ目は、「感謝」という言葉です。わたくしたちの命を守るために日夜、一生懸命に働いてくださっている医療従事者の方々への「感謝」の気持ちです。わたくしは、2度も命に関わる大病をした経験があり、コロナウイルス感染症に関わって働いておられる全ての方々へ応援と感謝の気持ちで一杯です。

二つ目は、「相手の立場に立った思いやり」という言葉です。ニュースでは、政治家やスポーツ選手など、感染した人の名前を聞きます。国や各都道府県では、毎日と言っていいほど過去最多感染者数が更新されています。このような中で、わたくしたちは感染しないように注意して生活をしていると思います。しかし、いくら注意をしても感染することはあるようです。コロナウイルスに感染することは、決して悪いことでも恥ずかしいことでもありません。むしろ、励まして元気付けてあげたいくらいです。もし、わたくしが感染したら皆さんに報告します。そして、「こんな症状が出たら検査してみるといいよ」「感染したら、こんなことに注意して生活をするんだよ」というように体験をお話しするかもしれません。感染した人に対する偏見や差別がいじめにつながるものがあっては絶対にいけません。もし、お友達の感染を知ったら、相手の気持ちを考え、思いやりのある言動をしてほしいと思います。自分が感染したら、優しい言葉を掛けてほしいと思うことでしょうか。「自分が人からしてほしいことを、人にしてあげなさい」という言葉を実行できるような人になりたいですね。

わたくしたちは、これまでと同様に手洗いやマスク、換気、そして距離をとることに注意して学校生活を送りましょう。また、栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠、適度な運動によって、コロナに負けない体づくりをしていきましょう。

9月の主な行事予定

- 1日(木) 6年修学旅行1日目 2日(金) 6年修学旅行2日目 5日(月) 全校朝会⑥
 6日(火) クラブ⑥, SC来校, 身体測定(1・2年) 7日(水) 身体測定(3・4年)
 8日(木) 身体測定(5・6年) 9日(金) 個人懇談① 下校 10:55 12日(月) 個人懇談② 下校 10:55
 13日(火) 前期終業式 下校 11:30 14日(水)～16日(金) 秋季休業 19日(月) (祝)敬老の日
 20日(火) 後期始業式, 後期教育実習①開始, 出会いの式 21日(水) 下校指導 23日(金) (祝)秋分の日
 27日(火) 委員会⑥, SC来校 30日(金) 後期教育実習①終了